

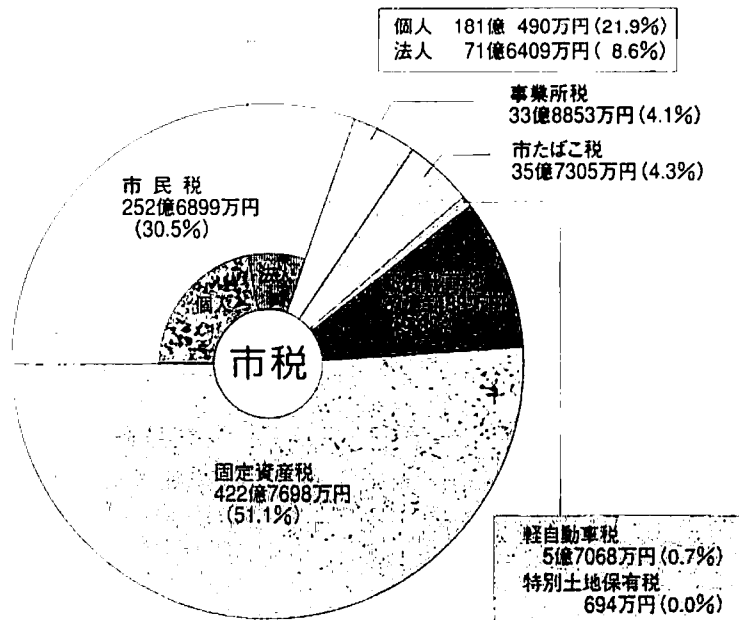
## 市税収入の内訳

市税は、姫路市民のための仕事を行うのに必要な経費を賄うための財源として、姫路市民が分担し合うという性格のもので、いわば姫路市民として暮らしていくために応分の負担をしていただくものなのです。

この市税収入の総額は、予算額828億円(前年に比べて0.8%減)で、下の図表のような税目(税金の種類)から構成されています。

この図表でおわかりのように、私たちにとってもっとも身近であり、関係が深い市民税が252億6899万円、そして固定資産税が422億7698万円で、この二つの税金だけで市税収入全体の81.6%を占め、最も大きな財源となっています。

平成16年度(2004年度)市税収入予算額  
総額 828億円



## 市税のつかいみち

みなさんが納められた市税は、予算に基づいて計算すると10,000円についておよそ次のように使われます。

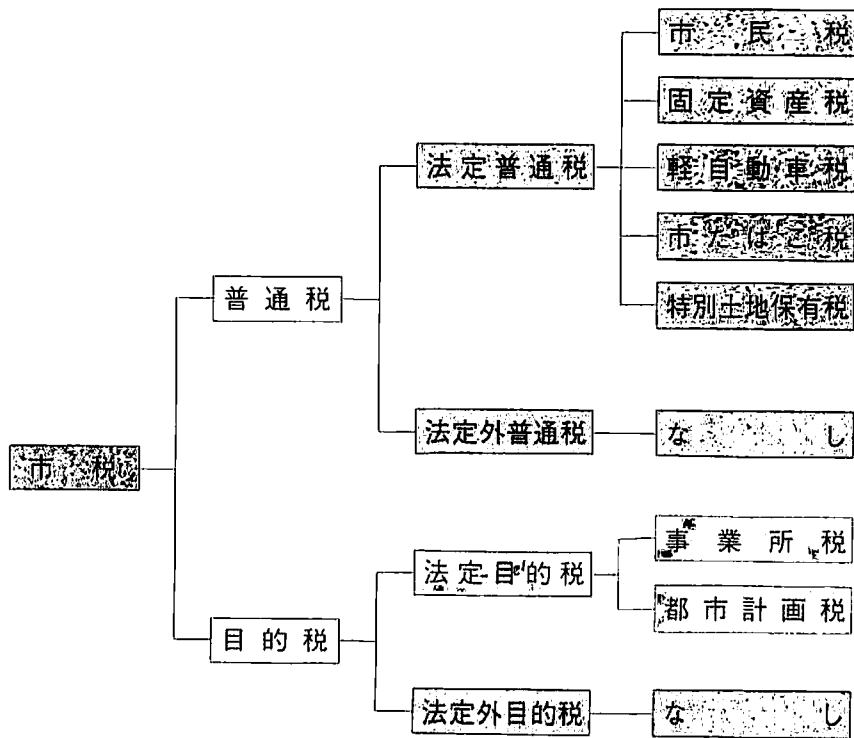
1 土木費	道路・公園・住宅の建設・管理などに	2,520円
2 民生費	社会福祉・生活扶助などに	1,838円
3 公債費	市債の元金と利子などの支払いに	1,487円
4 教育費	学校・幼稚園・社会教育などに	1,340円
5 衛生費	保健衛生・ゴミ・し尿処理などに	1,047円
6 総務費	市役所の管理運営・広報などに	892円
7 消防費	消防・救急活動などに	440円
8 商工費	商工業振興に	130円
9 農林水産費	農林水産振興に	107円
10 議会費	議会運営に	82円
11 その他	その他に	117円

〔平成16年度(2004年度)当初予算各費目に対する税等一般財源の割合による配分です。〕

## 市税の種類

姫路市が現在市民のみなさんに納めていただいている税金は、次の表のとおりですが、市民税(個人及び法人)、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税、特別土地保有税など大半の市税は「普通税」といわれ、その使いみちは市の一般的経費に充てられる税です。

一方、事業所税、都市計画税は「普通税」とは性格の異なった税金で、その使いみちが特定の目的又は特定の事業に必要な費用に充てるための税金で、これを「目的税」といいます。



## 市税のあらまし

### (1) 市民税

- 個人市民税: 個人の前年の所得に対してかかる税 (均等割) ⇒ 10ページ  
(所得割)
- 法人市民税: 法人の所得にかかる法人税を基礎としてかかる税 (均等割) ⇒ 33ページ  
(法人税割)

(2) 固定資産税 土地、家屋、償却資産に対してかかる税 ⇒ 36ページ

(3) 都市計画税 市街化区域内の土地・家屋に対してかかる税 ⇒ 46ページ

(4) 軽自動車税 原動機付自転車、軽自動車、小型特殊自動車、二輪の小型自動車にかかる税 ⇒ 47ページ

(5) 市たばこ税 たばこの卸売販売業者等が市内の小売販売業者に売り渡した、たばこにかかる税 ⇒ 50ページ

(6) 特別土地保有税 5,000㎡以上の土地を保有している場合や取得した場合にかかる税 ⇒ 51ページ

(7) 事業所税 事務所・事業所における事業活動に対してかかる税 ⇒ 52ページ

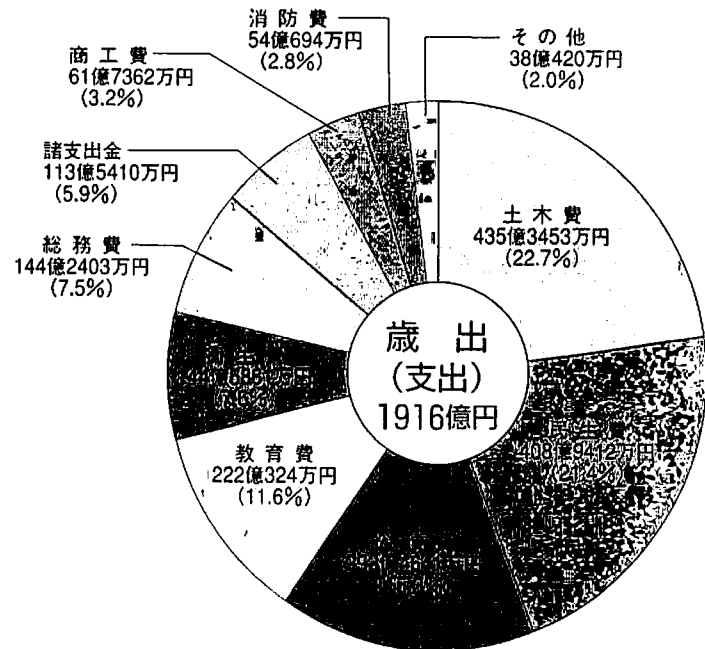
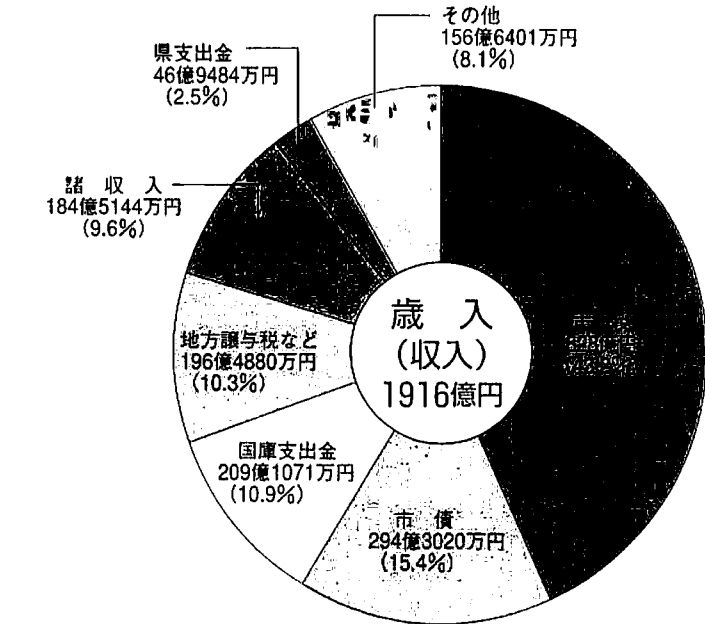
# 姫路市の予算

姫路市の平成16年度(2004年度)一般会計予算は、1916億円(前年度当初予算に比べ0.9%の減)で、この内訳をみますと、次のページの図表のとおり歳出(支出)では、道路、市営住宅、公園の建設・管理などに使われる土木費(435億3453万円)が一番大きく、次いで老人・障害者・児童福祉など社会福祉関係の民生費(408億9412万円)、市債の元金や利子などの支払いに使われる公債費(293億4641万円)の順になっています。

一方、歳入(収入)では、市民のみなさんに納めていただく市税が828億円で歳入総額の43.2%を占め、市民の幸せと住みよい町づくりを進めるための最も大切な財源となっています。

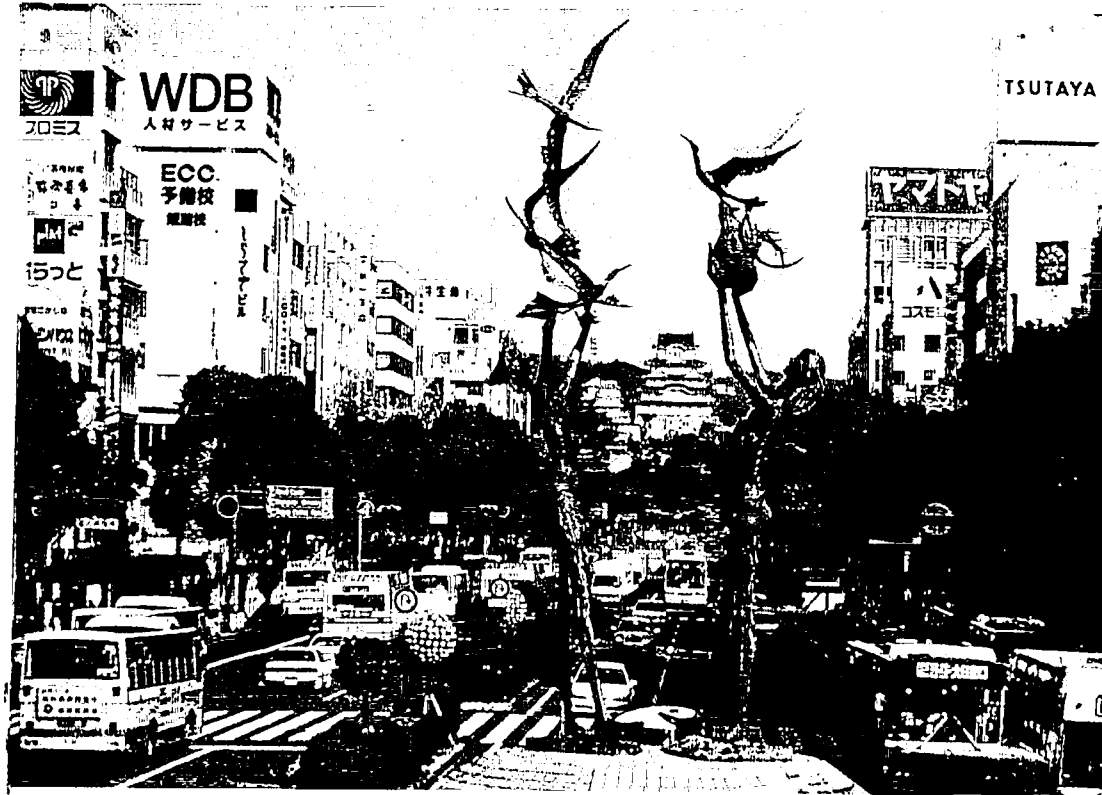


## 一般会計予算



平成16年度(2004年度)

# 市税のしおり



姫路小学校5年 畑中浩佑さん



広峰小学校5年 正木里佳さん



大的中学校1年 柳田尚子さん



増位中学校2年 上野知未さん

平成15年度「納税ポスター」公募入選作品

姫路市ホームページ内に「姫路市市税のページ」を開設しています  
のでご利用ください。

●姫路市市税のページアドレス

<http://www.city.himeji.hyogo.jp/zeimu/index.html>

発行／姫路市

編集／総務局税務部主税課

## 姫路市